

1. 航海情報

1-1. 航海番号

YK09-13 leg1

1-2. 船舶名

よこすか, しんかい 6500

1-3. 航海名称

平成 21 年度 深海調査研究「しんかい 6500」調査潜航

1-4. 首席研究者

玉木 賢策

東京大学大学院工学系研究科

1-5. 課題代表研究者

(1) 玉木 賢策 (東京大学大学院工学系研究科)

「インド洋中央海嶺ロドリゲスセグメント潜航計画」

1-6. 航海期間

2009/10/10－2009/10/29

1-7. 出港地～寄港地～帰港地の情報

出港地 - ポートルイス, 2009/10/10

寄港地 - ポートルイス, 2009/10/29

1-8. 調査海域名 Research Area

中央インド洋海嶺ロドリゲスセグメント (水深: 2,000m～3,500m)

17°40.0'S 64°30.0'E 20° 20.0' S 66° 30.0' E の緯線・経線で囲まれる範囲



## 2. 実施内容

### 2-1. 目的・背景

「インド洋中央海嶺ロドリゲスセグメント潜航計画」

中央インド洋海嶺ロドリゲスセグメントにおける新規熱水噴出孔の発見とその地質・熱水化学・生態系に関する観測研究の実施、およびホットスポット・中央海嶺相互作用に関する研究を実施する。

### 2-2. 実施項目・手法・観測機器・観測結果・実施結果

#### (1) 潜水船による作業

- ① 熱水活動域探索探査
  - ② 熱水活動域における熱水／海水試料の採取
  - ③ 熱水活動域におけるチムニー片採取
  - ④ 熱水活動域における生物個体採取
  - ⑤ 岩石の採取
  - ⑥ 目視による周辺の観察および水中ビデオカメラ・水中スチルカメラ撮影
  - ⑦ 深海 3 成分磁力計による地磁気測定
  - ⑧ DIDSON による音響ビデオカメラ映像撮影
  - ⑨ 現場化学分析装置 GAMOS による水組成分析
- #### (2) 支援母船による海底地形調査及び地球物理探査
- ① SeaBeam による海底地形調査
  - ② 曳航型プロトン磁力計・船上三成分磁力計による地磁気測定
  - ③ 「ディープ・トウ」システムを使用した CTD センサー等による観測